

# 5月30日に副知事が海田町を視察

高垣広島県副知事による連続立体交差事業の現地視察が行われた。現地では、鉄道により町が分断されている現状を理解して頂いた。その後、町長と議長が現計画で事業を推進する旨の要望書を手渡し、全議員が参加した意見交換を行った。いろいろな意見が出たが、全員一貫して現計画を推進するよう要望した。また、最後に副知事から、変更案について協議できる場を設けて欲しいとの提案があったが、議会としては、見直しが前提の協議については応じる事ができないと言いつつ切った。

## 議員からの意見

このような方針転換は県知事のやることではない。もともと命と暮らしに重きをおく政策をすべきである。一度決めた計画を見直し、海田町区域を中止することは、誰が見ても人道上の信義にも触れることになる。

(佐中議員)

移転者は、高架が海田町の新しいまちづくりにといい思いで協力をされてきた。思いのある家が立ち退きでなくなってしまう、現地を見る事ができない人もいる。そういう思いを是非酌んで頂きたい。

(多田議員)

先日、船越と海田の間で火事があった

が、救急車が踏切で15分止まっていた。15分踏切で止まって県民の生命を守れるのか。

(桑原議員)

この問題は、直接的には海田町の問題だが、広島市東部地区全体の問題である事を認識されているのか。

(前田議員)

都市計画決定時に広島市が財政状況を理由に後退気味であった。その時に広島県から広島市を説得するから一緒になつて頑張ってくれと言われた。県に職員も派遣して用地買収に最大限協力した。その県がはしごをはずすのはおかしい。

(宗像議員)

2年ほど前に病院に行く際、列車故障で1時間待たされたという話を聞いた。現在のままでは助かる人も助からない。果たしてこれで安心安全の町と言えるのか。

(住吉議員)

要望書にもあるが、海田町だけの問題ではない。周辺の方々の思いも含めた計画であることを認識して欲しい。

(西田議員)

県の負担額は、500億以上であるが、そのうち国の補助が300億くらいあるはずだ。実際の県負担額を発表してない。県の実質の負担と国の補助を県民に示すべきである。

(宮坂議員)

## 副知事からの意見

この事業は周辺の市町を含む重大な事業で、海田町は東部の中心的存在である。その中の立体化は絶対するべきだと思っっている。その形が単独立体なのか、連続立体なのかは、今後話し合いを進め

ながら理解をしていただきたいと思っっている。この事業はまちづくりの大変大きなものになると考えている。根底にある問題について知恵を出して解決していきたい。貴重なこの買収した土地を最大限活かしていきたいと考えている。



次はぜひ知事に!!



知事に届け! 住民の願い...